

中毒に関する実績一覧 (症例報告書)

申請者氏名： _____ ○○ ○○

申請者所属施設名： _____ □□□□□

申請者が中毒に関する業務において自ら参加した 10 症例以上の実績を関与の内容がわかるように、それぞれ 100 文字程度で簡潔に記載し提出して下さい。

患者プライバシーは保護して頂きますが、必要な場合は症例確認調査を行います。

【記載例 1】

項目	内容
①. 治療 2. 情報提供 3. 分析 4. その他 (剖検など)	年齢： 29 歳 性別： 女性
	診断： 急性医薬品中毒 (抗うつ薬)
	入院期間： 5 日間
	双極性障害で通院歴あり。同僚に大量服薬したとメール後、発見され救急搬送。入院時意識障害 (JCS-100) と共に QRS 幅の拡大 0.14sec を認めたため、アシドーシスを補正し心電図モニターを行った。QRS 幅は翌日には正常域に縮小した。

【記載例 2】

項目	内容
※当てはまる項目に○印を	年齢： 59 歳 性別： 男性
	診断： 農薬中毒の疑い
1. 治療	入院期間： 8 日間
②. 情報提供	農家の納屋で倒れており意識障害と血圧低下があった。現場に残された 3 本の空容器を入手し、ラベルを手掛りに検索したところ除草剤△と判明。製造メーカーに成分情報を照会し、さらにこれによる中毒報告を検索して救急医に提供した。
3. 分析	
4. その他（剖検など）	

【記載例 3】

項目	内容
※当てはまる項目に○印を	年齢： 19 歳 性別： 女性
	診断： 急性アセトアミノフェン中毒
1. 治療	入院期間： 7 日間
2. 情報提供	総合感冒薬 2 瓶 120 錠内服、10 時間後に搬送され、含有アセトアミノフェン血中濃度測定を依頼された。HPLC にて測定した初期値 30ppm、24 時間値 6ppm は Rumack-Mathew のノモグラフにていずれも危険域を下回ると判明、肝障害なく退院。
③. 分析	
4. その他（剖検など）	